

第75回（令和7年度）四国地区大学総合体育大会競技要項

1. 体操競技

- (1) 期 日 令和7年5月10日（土）
- (2) 場 所 愛媛県総合運動公園 体育館
- (3) 競技種目 ①男子：床・鞍馬・吊輪・跳馬・平行棒・鉄棒について自由演技を行う。
②女子：跳馬・段違い平行棒・平均台・床について自由演技を行う。
- (4) 選 手 数 ①団体競技：男子 4人以上5人以内
女子 3人以上4人以内
②個人競技：制限なし
- (5) 得 点 団体戦は演技ごとに、男女とも上位3人の得点を合計して総得点とする。
- (6) 競技規則 日本体操協会採点規則及び高校適応ルールによる。ただし、女子は、一部の競技について変更規則（Ⅱ）を適用する。

2. ハンドボール

- (1) 期 日 令和7年5月31日（土）、6月1日（日）
- (2) 場 所 高松大学体育館
- (3) 選 手 数 男女とも20人以内
- (4) 試合方法 トーナメント戦
- (5) 試 合 球 公認球
- (6) 競技規則 令和7年度ハンドボール協会競技規則による。

3. バドミントン

- (1) 期 日 令和7年6月20日（金）～ 22日（日）
- (2) 場 所 鳴門・大塚スポーツパーク アミノバリューホール（メインアリーナ）
- (3) 選 手 数 ①団体戦 男女とも4人以上7人以内
②個人戦 男女とも合わせて40人まで
- (4) 試合方法 ①団体戦 トーナメント，3位決定戦
2ダブルス，3シングルス（男女とも）
②個人戦 トーナメント，3位決定戦（ダブルス，シングルス）
- (5) 試 合 球 日本バドミントン協会検定合格球
- (6) 競技規則 日本バドミントン協会競技規則及び運営規程による。

4. 剣道

- (1) 期 日 令和7年6月21日(土)
- (2) 場 所 高知県立武道館
- (3) 選 手 数 団体戦 男子：7人戦(補員2名)
6人で出場の場合、五将を外す
5人で出場の場合、五将・三将を外す
4人で出場の場合、五将・三将・次鋒を外す
女子：5人戦(補員2名)
4人で出場の場合、次鋒を外す
3人で出場の場合、次鋒・副将を外す
※1大学男子、女子各1チームまでが参加可
- (4) 試合方法 団体戦 男子1チーム7人、女子1チーム5人
試合時間 男子5分(延長なし)
女子5分(延長なし)
- ・参加チームが5チーム以下の場合リーグ戦を行う。
 - ・参加チームが6～8チーム以下の場合
A・Bゾーンに分けてリーグ戦を行い、各ゾーンより上位2チームを選抜し、4チームにより決勝トーナメントを行う。
 - ・参加チームが9～11チーム以下の場合
A・B・Cゾーンに分けてリーグ戦を行い、各ゾーンより上位1チームと各ゾーンの2位の中で最も成績が良いチームを選出し、4チームにより決勝トーナメントを行う。
 - ・参加チームが12チーム以上の場合
A・B・C・Dゾーンに分けてリーグ戦を行い、上位1チームのみ選出し、4チームにより決勝トーナメントを行う。
- ※予選リーグにおいて、複数のゾーンがある場合、前回大会優勝大学と準優勝大学は別々のゾーンに割り振ることとする。

決勝トーナメント進出決定法

- ・予選リーグ1位・2位の決定法については、以下の項目の順位に従って決定する。なお、以下の項目すべてが同数の場合は、任意の代表者をもって、1本勝負の決定戦を行う。代表決定戦は、時間無制限の一本勝負で勝敗の決するまで行う。
 1. 勝ち数の多い大学
 2. 総勝者数の多い大学
 3. 総取得本数の多い大学
 4. 総敗者数の少ない大学
 5. 総失本数の少ない大学
- ・各予選リーグ(試合数の違う)2位の中で決勝トーナメント進出を決定する方法は以下の項目の順位に従って決定する。ただし、大会出場棄権大学との戦績は、試合数・勝者数等に含まない。なお、以下のすべてが同率の場合は、任意の代表者をもって、1本勝負の決定戦を行う。代表決定戦は、時間無制限の一本勝負で勝敗の決するまで行う。

1. 勝者率 (総勝者数/試合数) の高い大学
2. 取得本数率 (総取得本数/試合数) の高い大学
3. 敗者率 (総敗者数/試合数) の低い大学
4. 失本数率 (総失本数/試合数) の低い大学

参加チームが5チーム以下でリーグ戦のみを行う場合の順位決定法

- ・リーグ戦での順位については、以下の項目の順位に従って決定する。
 なお、以下の項目すべてが同数の場合で、優勝、準優勝、3位を決定できない場合は、任意の代表者をもって1本勝負を行い、当該順位を決定する。同順位の大学が3大学以上ある場合は、任意の代表者による1本勝負を総当たりで行い、勝ち数の多い順で順位を決定する。総当たりを行った結果、さらに同勝数になった場合は、任意の代表者による1本勝負のトーナメント戦を行い、順位を決定する（組み合わせは抽選とする）。任意の代表者による一本勝負は、時間無制限で勝敗の決するまで行う。

1. 勝ち数の多い大学
2. 総勝者数の多い大学
3. 総取得本数の多い大学
4. 総敗者数の少ない大学
5. 総失本数の少ない大学

(5) 競技規則

- ①全日本剣道連盟試合・審判規則、試合・審判細則及び試合・審判運営要領による。

また、全日本剣道連盟の「主催大会実施にあたっての感染拡大予防ガイドライン」に準じて行い、新型コロナウイルス感染症が収束するまでの暫定的な試合審判法による。

- ②竹刀の重さ(ツバを除く)は、男子510g以上、女子440g以上とし、長さは男女とも3.9尺(118cm)以内とする。

二刀 大刀 114cm以下 男子440g以上 女子400g以上

小刀 62cm以下 男子280g～300g 女子250g～280g

- ③男女とも試合時間は5分3本勝負とし、勝負の決しない場合は引き分けとする。

- ④先革の規格

一刀 男子 直径 26mm 以上、
女子 直径 25mm以上

二刀 大刀 男子 直径 25mm 以上、
女子 直径 24mm以上

小刀 男子 直径 24mm 以上、
女子 直径 24mm以上

- ⑤ちくとう部の規格

一刀 男子 直径 21mm以上、
女子 直径 20mm以上

二刀 大刀 男子 直径 20mm以上、
女子 直径 19mm以上

小刀 男子 直径 19mm以上、
女子 直径 19mm以上-

5. 水泳競技

- (1) 期 日 令和7年6月21日(土)
- (2) 場 所 むつみパーク蔵本 むつみスイミング(50m×8レーン)
- (3) 競技種目
- | | |
|---------|-----------------------------|
| ①男子：自由形 | 50m, 100m, 200m, 400m, 800m |
| 平泳ぎ | 100m, 200m |
| バタフライ | 100m, 200m |
| 背泳ぎ | 100m, 200m |
| 個人メドレー | 200m, 400m |
| フリーリレー | 4×100m, 4×200m |
| メドレーリレー | 4×100m |
| ②女子：自由形 | 50m, 100m, 200m, 400m, 800m |
| 平泳ぎ | 100m, 200m |
| バタフライ | 100m, 200m |
| 背泳ぎ | 100m, 200m |
| 個人メドレー | 200m, 400m |
| フリーリレー | 4×50m, 4×100m |
| メドレーリレー | 4×50m |
- (4) 選 手 数 1競技種目1チーム3人以内、1人2競技種目以内(フリーリレー、メドレーリレー除く)
- (5) 競技方法 全てのレースで予選を行わず、タイムレース決勝とする。
- (6) 競技規則 令和7年度日本水泳連盟規則による。

6. ボート

- (1) 期 日 令和7年6月21日(土)、22日(日)
- (2) 場 所 愛媛県今治市玉川町龍岡 玉川湖ボートコース
- (3) 後 援 四国ボート連盟、愛媛県ボート協会
- (4) 競技種目 舵手つきクォドルプル、シングルスカル・ダブルスカル
- (5) 出場資格
- ①各都道府県ボート協会に登録された大学団体の構成員であり、令和7年度の選手登録がされている者。
 - ②ダブルエントリー、トリプルエントリーを可とする。但し、レース間隔は配慮しない。
- (6) 競技規則
- ①社会法人日本ボート協会競漕規則による。
 - ②バウナンバープレートは各クルーで準備すること。
 - ③バウボールを付けていないクルーは出漕できない。
 - ④予選の組み合わせは主催者で決定し、事前に参加クルーに送付する。
 - ⑤各種目において参加クルーが1クルーのみの場合、他のレースと一緒に行う場合がある。
- (7) 使 用 艇 原則自艇参加とする。
借艇を希望する場合は別添の借艇申込書を期限内に提出する。但し借艇については、艇数に限りがあるので先着順とする。

- (8) 表彰 各種目 3 位まで表彰する。
大学対抗において総合優勝および準優勝も表彰することとする。
～種目・順位別配点について～
全種目一律で **1 位： 5 点, 2 位： 3 点, 3 位： 2 点**とする。例外として 2 クルーに満たない場合は該当種目の得点を **1 位： 3 点**とする。
- (9) 注意事項 ①ブレードカラーおよびユニホームは統一すること。
② **6 月 2 1 日 (土) 1 8 : 3 0 にオンライン上で行う**代表者会議に各大学 1 名は必ず出席すること。

7. バスケットボール

- (1) 期 日 令和 7 年 6 月 2 8 日 (土)、2 9 日 (日)
(2) 場 所 鳴門・大塚スポーツパーク 体育館 (アミノバリューホール)
(3) 選 手 数 男女とも登録人数が 1 5 人以内
(4) 試合方法 トーナメント (3 位決定戦は行わない)
(5) 試 合 球 公認球
(6) 競技規則 2025 日本バスケットボール競技規則による。

8. 弓道

- (1) 期 日 令和 7 年 7 月 1 2 日 (土)、1 3 日 (日)
(2) 場 所 高知県立弓道場
(3) 参加資格 四国地区大学体育連盟所属かつ四国内の中四国学生弓道連盟加盟大学
(4) 競技種目 ①団体戦 男子 1 チーム 6 名 (1 0 名登録)
女子 1 チーム 4 名 (7 名登録)
②個人戦 男子 1 0 名 (団体戦に登録されたもの) 女子 7 名 (団体戦に登録されたもの)
※但し、団体戦参加人数が参加人数に満たない場合は個人戦のみの参加を認める。
(5) 競技方法 近的競技 (2 8 m, 3 6 cm 的)
①団体戦
予選 各自四つ矢二立をもって上位 6 チームを決定する。但し同中の場合は 1 本競射で決定する。なお予選通過上位校で同中になった場合はくじ引きで順位を決定し、順位上位校から決勝リーグ割り当て抽選を行う。
決勝 各自四つ矢二立をもって勝敗を決定する。但し同中の場合は各自 1 本競射にて勝敗を決定する。なお同勝利数の場合は総的中数の高い方を上位とする。それでも決まらない場合は 1 本競射にて順位を決定する。

②個人戦

男子 一次予選 4 射 2 中

二次予選 4 射 3 中

決勝射詰

女子 一次予選 4 射 2 中

二次予選 4 射 2 中

決勝射詰

なお男女関わらず決勝射詰 6 段目から八寸的を使用する。但し八寸的に移行し勝敗が決さず運営に支障が出ると判断した場合には尺二的に戻す場合がある。

(6) 競技規則 全日本学生弓道連盟競技規定による。

(7) 注意事項 ●施設利用に関して

- ・今回使用する高知県立弓道場では近隣施設の関係で矢声の発生を禁止といたします。今後の大会開催に関わる問題ですので厳守をお願いいたします。
- ・高知県立弓道場の床は非常に滑りやすくなっております。施設保全の観点から足袋を濡らす、ギリ粉や筆粉を付ける行為を一切禁止いたします。大会当日では足袋カバーの着用を強く推奨いたします。
- ・今大会で出たゴミについては大学ごとで持ち帰りをお願いいたします。
- ・各会議室にあるエアコンについてですが使用するのはお控えください。
- ・今大会において施設、物品の破損、紛失が発生した場合には弁償していただくことになりますのでご了承ください。
- ・ゼッケンを破損した場合には 1,000 円を申し付けます。また試合終了速やかに返却していただきますようよろしくお願いいたします。

●団体予選について

- ・団体戦の時間制限は男子 9 分、女子 8 分で行います。ただし弦切れがあった場合には 1 分の延長を行います。
- ・予選通過校決定のための同中競射の場合予選最終立の登録選手からの変更は認めません。予選終了後速やかに招集を行いますので情報の収集の方をお願いいたします。

●団体決勝リーグについて

- ・男女ともに予選通過校が決定した後、決勝リーグの割り振り抽選を行います。予選的中上位校から抽選を行います。なお同中の場合は抽選でくじ引きの順番を決定します。
- ・決勝リーグ割り振り終了後速やかに決勝リーグ 1 戦目の出場選手の登録をお願いいたします。
- ・決勝リーグの選手交代は 1 試合ごとに認めます。ただし試合勝敗決定のための同中競射は選手変更を認めません。
- ・制限時間は予選同様男子 9 分、女子 8 分です。
- ・順位決定のための競射が必要になった場合は速やかに出場選手の登録をお願いいたします。

●個人戦予選について

- ・今大会では個人予選は一次、二次予選関わらず決定退場を行いません。
- ・個人予選通過者はオープンチャットの方でお知らせいたします。情報の確認をよろしくお願いいたします。個人戦決勝について
- ・個人決勝は個人二次予選終了後すぐに行います。予選通過者をオープンチャットにてお知らせいたしますのでご確認お願いいたします。
- ・個人戦は12名以上通過している場合は引き終わり後招集を行います。的中された方は招集場所に残っていただきますようよろしくお願いいたします。12名以下になった場合は本座返しをして待っていただきます。
- ・射詰競射5段目でも勝敗が決さない場合は八寸的で競射を続けます。ただし運営に支障が出ると判断した場合には尺二的に戻します。

9. 合気道

- (1) 期 日 令和7年7月12日(土)
- (2) 場 所 香川県立武道館
- (3) 選 手 数 制限なし
- (4) 競技方法 ①オープン競技とし、順位は決定しない。
②演武型式
③自由技

10. ダンス

- (1) 期 日 令和7年7月13日(日)
- (2) 場 所 高知県立県民文化ホール グリーンホール
- (3) 選 手 数 性別・人数ともに不問
- (4) 競技方法 ①オープン競技とし、順位は決定しない。
②ソロあるいは群舞とする。

作品数は、各大学2作品までとする。但し、複数大学によるコラボレーション作品は、各大学の作品数の枠(2作品まで)とは別に1大学1作品まで参加可能とする。

作品時間は、各大学2作品の場合出入を含め13分以内、1作品の場合は出入を含め8分以内とする。

1 1. ヨット

- (1) 期 日 令和7年7月5日(土)、6日(日)
- (2) 場 所 マリンパーク新居浜
- (3) 種 目 国際470級, 国際スナイプ級
※参加大学が3大学に満たない場合はオープン種目とする。
- (4) 参加条件 日本ヨット協会のアマチュア資格を有する者。参加人数の制限なし
- (5) 競技方法 各級(スナイプ級, 470級)ともに団体戦として1大学3艇にてチームレース方式。個人戦としてオープン参加とし, 何艇でも参加可能とする。
また, 7レースを行う予定。
- (6) 競技規則 ①ISAFセーリング競技規則
②470級クラスルール
③スナイプ級クラスルール

1 2. 少林寺拳法

- (1) 期 日 令和7年7月5日(土)
- (2) 場 所 香川大学 第二体育館
- (3) 競技種目 ①団体演武の部
各大学の6人又は8人を1チームとし, 2チームまで参加できる。性別・武階不問。
- ②男子組演武有段の部
各大学初段以上の2人(3人の場合もある)を1組とし(1人が初段以上で, 他方が級でも可), 何組でも参加できる。
- ③女子組演武有段の部
各大学初段以上の2人(3人の場合もある)を1組とし(1人が初段以上で, 他方が級でも可), 何組でも参加できる。
- ④男子組演武茶帯の部, ⑤白・緑帯の部
各大学1級~3級, 4級~見習い拳士同士の2人(3人の場合もある)を1組とし(1人が1級で他方が3級, 1人が4級で他方が見習い拳士でも可), 何組でも参加できる。
※茶帯と緑帯の組合せも可。
- ⑥女子組演武茶帯の部, ⑦白・緑帯の部
各大学1級~3級, 4級~見習い拳士同士の2人(3人の場合もある)を1組とし(1人が1級で他方が3級, 1人が4級で他方が見習い拳士でも可), 何組でも参加できる。
※茶帯と緑帯の組合せも可。
- ⑧単独演武有段の部, ⑨茶帯の部, ⑩白・緑帯の部
各大学, 何人でも参加できる。性別・武階不問。
- ※①と②~⑩の種目の個人の重複は認めるが, ②~⑩の種目間の個人の重複は認めない。また演武は全て, 自由組演武(6構成), 自由単独演武(6構成)とし, 規定組演武・規定単独演武とはしない。
各種目とも1位を3点, 2位を2点, 3位を1点とし, それらを総合して総合優勝大学を決めるものとする。
- (4) 競技規則 (一財)少林寺拳法連盟競技規則, 審判規則に基づくものとする。

1 3. 硬式庭球

- (1) 期 日 令和7年9月10日(水)～9月12日(金)
- (2) 場 所 香川県立総合運動公園 テニスコート場
- (3) 選 手 数 団体戦 ①男子：6人以上16人以内
②女子：4人以上9人以内
- (4) 試合方法 ①男子
ダブルス3, シングル6の9ポイント
各試合 3セット
6オール後7ポイント制のタイブレークトーナメント
3位決定戦
②女子
ダブルス2, シングルス3の5ポイント
各試合 3セット
6オール後7ポイント制のタイブレークトーナメント
3位決定戦
- (5) 試 合 球 公認球
- (6) 競技規則 令和5年度日本テニス協会競技規則による。

1 4. 陸上競技

- (1) 期 日 令和7年9月20日(土)、21日(日)
- (2) 場 所 屋島レクザムフィールド(高松市屋島競技場)
- (3) 競技種目 [男子] 19種目
100m, 200m, 400m, 800m, 1500m, 5000m, 110mH, 400mH, 3000mSC,
4×100mR, 4×400mR, 走高跳, 棒高跳, 走幅跳, 三段跳, 砲丸
投, 円盤投, ハンマー投, やり投
[女子] 19種目
100m, 200m, 400m, 800m, 1500m, 5000m, 100mH, 400mH, 3000mSC,
4×100mR, 4×400mR, 走高跳, 棒高跳, 走幅跳, 三段跳, 砲丸
投, 円盤投, ハンマー投, やり投
- (4) 出場資格 四国地区の大学在学学生で、2025年度日本学生陸上競技連合登録者に限る。
- (5) 出場制限 ①各加盟校1種目3名以内とする。
②1人3種目以内とする。(リレー種目は除く)
③リレーは各加盟校1種目につき1チームとする。
④男女 100m, 男女 5000mについては、オープン参加を認める。
- (6) 競技規則 本大会は、2025年度日本陸上競技連盟競技規則ならびに本大会の申し合わせ事項により実施する。
- (7) 出場制限 ①学校対抗とする。
②男女別の合計得点により学校の順位を決定する。
③各種目の得点は次のように8点制とする。
1位＝8点, 2位＝7点, 3位＝6点, 4位＝5点
5位＝4点, 6位＝3点, 7位＝2点, 8位＝1点